



第51号  
発行 東野まちづくり会議  
編集 東野公民館広報部  
印刷 龍共印刷(株)

私たちの東野  
年度別人口・世帯数

	男	女	計	世帯数
H26.9月末	1,435	1,685	3,120	1,350
H27.9月末	1,448	1,679	3,127	1,355
H28.9月末	1,409	1,622	3,031	1,338
H29.9月末	1,391	1,615	3,006	1,337
H30.9月末	1,371	1,565	2,936	1,317

フリマと焼き芋  
にぎやか

晴天に恵まれた18日、大宮神社境内でフリーマーケットと焼き芋大会がありました。

「第6回みんなで歩かまいめさせ1万歩!」との同時開催。フリマは東野地区基本構想・基本計画推進第1部

会が主催し、同6部会と「明日の東野をつくる集い」が協働。焼き芋大会は連合青年会が実施しました。

フリマは、リサイクル品や、ハンドメイド品、「J.A.みなみ信州さくらの会」が取り扱う柏原産野菜、飯田東中のりんごジュースやジャムといったさまざまなブラスが並んだほか、鋤柄製麺がラーメンとそばを提供。神社境内は子どもから高齢者まで多くの人出でにぎわいました。

焼き芋は神社の清掃で出た落ち葉を活用。会員が個人で所有しているストーブ

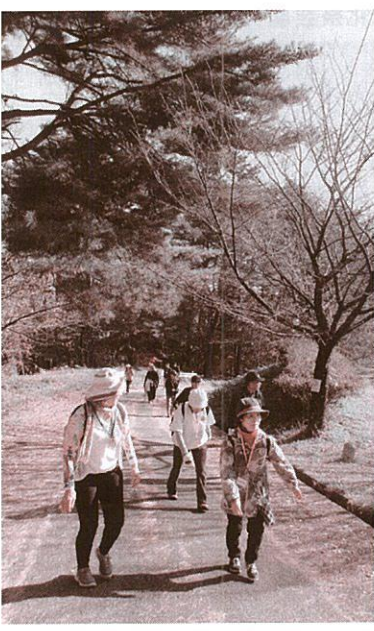


柏原の野菜大人気

晴天に恵まれ  
多彩なイベント

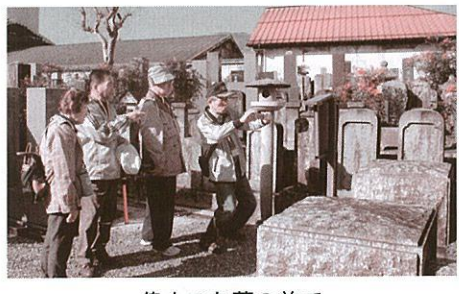
秋の里山散策

今回で6回目となる企画が11月18日に開催されました。ゴールは昨年と同様、大宮神社。今年は上郷黒田の八幡社を目指しました。



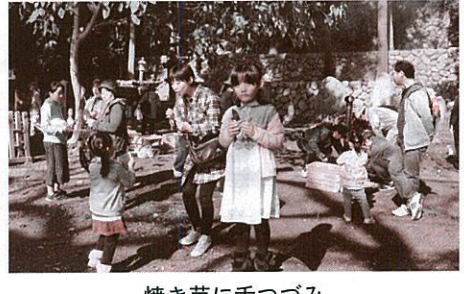
紅葉の下を歩く参加者

ここには三界万霊塔があります。坂道を登り切り平坦な道をしばらく歩き、少し疲れを感じて中央道をくぐるトンネルを出ると目の前に八幡社が見えました。八幡社で一休み後、車でも苦労する急な上り坂を1000m。全員が坂に挑戦しました。上りきると目の前が一気に開け、市街と南アルプスの景色を堪能。「上がって



偉人のお墓の前で

「文化の路」探訪  
飯田の偉人を訪ねて  
11月18日(日)東野文化の路探訪会が開催されました。コースは、東野公民館↓長昌寺(桜井文七の墓)↓長源寺(山口不二の墓)↓柏心寺(日夏歌之介の墓、菱田春草の墓)↓大宮諏訪神社。小春日の下、参加者13人は飯田の文化に感じ入っていました。

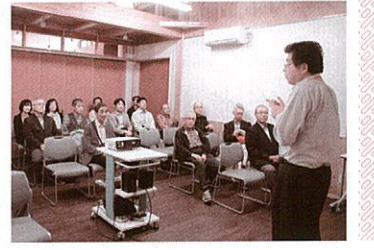


焼き芋に舌つづみ

も用意し、30キロのサツマイモを次々焼いていきました。神社にお参りに訪れた親子連れやフリマの来場者、「歩かまい!」から帰ってきた参加者らが次々と焼き芋

まちづくり視察研修

10月13日、まちづくり会議の視察研修が行われました。今回は、山本の杵原学校と阿智村の満蒙開拓平和記念館の見学です。



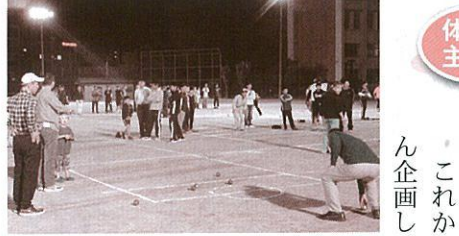
杵原学校では、懐かしい木造校舎の見学も木製の机、足踏みオルガン等に触れて幼い頃を思い出していました。また、短時間でしたが音楽と歴史の授業を受け杵原学校について学び、みんなで『ふるさと』と一緒に歌い楽しく勉強し、無事卒業証書を頂きました。

「元宿泊施設」の廃墟化が心配

大宮諏訪神社に隣接する元宿泊施設が廃墟化しており、生活する上で不安との声がありました。まちづくり会議で協議しましたが、当該施設が私有物件であることから有効な対策がなく、これまで通り交番パトロールと住民の注意で危険を予防するしか手立てはない、との結論になりました。火災、人的事故等が発生する前に対処したいものですが、法律の壁もあり解決には困難が予想されます。まちづくり会議では引き続き解決策を探ってまいります。

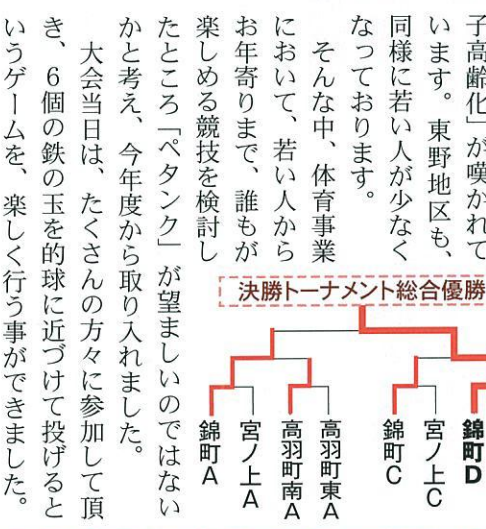
基本構想中間検証

10月21日、東野まちづくり会議幹事会は「基本構想基本計画」平成30年度事業の「中間検証」を行いました。検証は7部会合計28項目について行われました。結果は、達成済7、一部達成済10、未達成11でした。達成済、一部達成済合計の割合は61%となり予想以上の成果を得ることができました。関係者の皆様のご尽力に感謝いたします。年度末には「年度検証」を予定しております。関係者の皆様には引き続きよろしくお願いたします。



ペタンク大会

第29回東野区民大運動会  
寄付していただいた皆様  
株式会社 喜久優 (敬称略)  
こいけ寝具店  
シルクホテル  
飯田信用金庫 西支店  
有限会社関島煙火製造所  
前田新聞店  
信每ふれあいネット 飯田支店  
太田建設株式会社  
飯田郵便局  
上海楼  
新京亭  
下島酒店  
運動会は台風24号のため中止となってしまいましたが、多くの方にご協力いただきました。ありがとうございます。



色が似てませんか?でもタマゴ茸は大丈夫と言われ美味しく頂きました。※山で採れたキノコは危険なものがありますので見た目ではわかりません。正しい知識を持って頂きましょう。



今年の夏は暑かったです。9月に入り台風や秋雨前線の為、雨や曇り空...あつという間に秋が過ぎていきます。この気候キノコには良かったのか豊作で松茸も今までになく良質なものが手に入りました。ついでに香茸なるキノコを息子が下処理してくれましたが見た目が使い古した雑巾みたいで「これ食べれるの?」と聞くと「美味しいんだよ。」その言葉を信じて煮物にしてみました。見た目が悪いが美味しく頂きました。まだあるびつくりしたキノコ派手なオレンジ色、見た目からやばいんじゃない?でも息子にはまたまた「とっても美味しいんだよ。」まだ誰も倒れてないから...大丈夫でした。

桜並木





# 第46回 東野区民文化祭芸能発表会

## 10月21日 会場 東野公民館

### プログラム

No.	題名	出演者
1	歌って楽しく「ほくら太陽の子」「ふるさと」	認定こども園 入舟幼稚園入舟保育園
2	黒田節	風越民謡
3	マジックショー	飯田マジッククラブ
4	岳の新太郎さん(佐賀県) 出船音頭(北海道)	平成会
5	「マハロ・エ・マノア」 「ハ・ウイ」	フラ ルアナ
6	青葉の笛	高連唄う会
7	「リフレイン」	飯田東中学校有志合唱団
休憩 同級会音頭(全員)		
No.	題名	出演者
8	白雪姫	飯田東中学校 人形劇部 りんご劇団
9	きよしのズンドコ節	高連唄う会
10	レイン	さくら健康体操
11	荒城の月、千曲川 川の流れるように、 青い山脈	K & M
12	寿太鼓	風越民謡
13	「麦の唄」 「いのちのリレー」	東野コーラス
14	芦原節(福井県) 秋田小原節(秋田県)	平成会
15	竜峡小唄	参加者全員



東野コーラス



入舟幼・保育園

第46回東野区民文化祭の芸能発表が10月21日、東野公民館で行われました。出演団体は▼認定こども園入舟幼稚園・保育園▼風越民謡▼飯田マジッククラブ▼平成会▼フラ ルアナ▼高連唄う会▼飯田東中学校有志合唱団▼飯田東中学校人形劇部りんご劇団▼さくら健康体操▼K&M▼東野コーラスの11団体でした。さわやかな秋晴れとなり公民館の中もいっぱいの人で賑わい、楽しい発表会となりました。



東中 りんご劇団



フラ ルアナ



飯田マジッククラブ



K & M



風越民謡



東中 有志合唱団



平成会



さくら健康体操



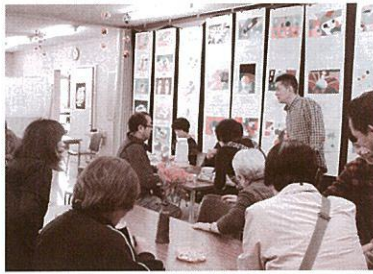
高連唄う会



自転車シミュレーション



煙体験ハウス



だんらん

## 展示発表会 11月3・4日

11月3・4日、東野公民館において「第46回東野区民文化祭」展示発表会が開催されました。晴天の下、300名を超える来場者があり賑わいました。会場には約40のブースが設けられ、腕によりをかけた作品が多数展示されました。公民館展示のほかに健康測定、煙体験、自転車シミュレーション、飲食等の催し物も行われました。来場者はお気に入りのコーナーで語らいを楽しんでいました。

おにぎり、おでん、もちつき等はたいへんな混み合いで、たくさん笑顔がありました。各町分館、生活安全・環境保全・健康福祉各委員会、公民館各部・各学級・サークル、東中、浜井場・追手町・丸山各小学校、日赤東野分団、消防第2分団、勤労協東野支部、いいた地域包括支援センター、基本構想第2部会などの参加により行われました。関係者の話として、文化祭の来場者が年々減る傾向

にあるので、今後は工夫を凝らし増加に努めたい、とのことでした。地域ぐるみで頑張りましょう。

わがまち文化 ウォッチング 桜並木

戦争は知らない、飯田の大火も知らない私が、並木通りの歴史を調べていたら、昭和22年4月20日に起きた大火の復興区画整備事業で、市内を4分割する縦線が動物園から大宮諏訪神社までの道であり、横線が通り町から合庁までの道であると分かった。

GHQの指導により、真っ直ぐな道に整備され、並木通りには中央に防火帯としてリンゴと桜の木が植えられている。リンゴは東中の生徒が復興を願って植え、現在まで引き継がれている史実はよく知られているが、なぜ

桜が植えられたのか知られていない。記憶や伝聞、史実を知る人は是非教えて頂きたい。保存会の歴史書には、昭和27年に150本の桜が植樹されただけ記載されている。

歩道にはイチヨウやプラタナスもあるが、通称、大宮通り桜並木として春には大勢の人が集まり古老桜を楽しんで頂いている。桜並木で花見をしたい、酒を飲みたい、と最近よく耳にするが、昭和49年から61年までは花見の貸席があり、連日の賑わいがあった。交通量の増加と近所迷惑、衛生

面での配慮が無かったのかその筋の指導により花見の宴以後禁止となっている。

来年、保存会は発足50年の節目を迎える。地域の活性化、みんなが楽しめる新しい花見の宴を検討中。乞うご期待。(井上基)

